

能登町立小木小学校 第2回学校評議員会まとめ

令和4年3月8日(木)

校長室にて

【学校評議員からの質問・意見等】

小木中学校以外に進学する児童は多いか？

→校区内の小木中へは9名進学する。能登町内他校、能登町外へも進学する児童がいる。

マラソン大会について

→前回のご意見を受けて、マラソンコースの変更(小木中心部を走るコースにする)を検討したが、次年度は現行のコースで行うことにした。理由は以下の2つである。

①次年度もたくさんの人を集める行事ができない懸念が残されていること

②児童の練習時の安全を確保できるのは、現在のコースであること
感染状況により、手作りポスターを作製し掲示してもらい、鼓笛パレードで低学年もダンスを披露する等、地域に元気を届けられる活動をできないか、引き続き検討する。

児童クラブに元気に「ただいま」と挨拶をして入ってくる

→挨拶No.1を目指して、全校で取り組んでいる。引き続き取り組んでいく。

児童に対する教職員の対応について

・「学校の対応が丁寧である」と話している保護者がいた。評議員としてもうれしかった。

→職員終礼等で折に触れて、児童や保護者の話をしっかりと聞き、丁寧に対応するよう指導している。

学校でPCR検査をしたか？

→本校でPCR検査を行った事例はない。地域の医療機関で医師の診断に基づいて行ってもらっている。

行事等の参観ができない状況なので、改善点などを話すことが難しい

→感染症が落ち着いたら、授業や行事をぜひ見ていただき、学校の運営や児童の様子などについてご意見をいただきたい。